

伊那市地方創生総合戦略(初版) 重要業績評価指標【KPI】一覧

資料1

番号	ページ	担当課	KPI(重要業績評価指標)	現状値		達成状況 H27.12.31時点	指標値		各課からのコメント		
				値	年度		値	達成年度			
(1)	① 16-17	社会福祉課	事業を通じた結婚者数	11人/年	H26	12人	12人/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
		社会福祉課	結婚相談件数	1,267件/年	H26	1,152件	1,500件/年	H31	平成28年3月末には達成見込み。来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
		社会福祉課	出会い機会に係る事業の実施回数	8回/年	H26	10回	10回/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
		社会福祉課	参加者の結婚に関する意識変革度	(新規)		76%	75%	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
		文化振興課	幼児と親を対象とした、図書館での読み聞かせ会参加者	2,097人/年	H26	1,433人	20%増	H31	平成28年3月末は2,110人の参加見込み。今後は図書館だけでなく社会教育施設での読み聞かせを予定。		
		子育て支援課	ファミリーサポートセンター協力会員	67人	H25	80人	127人	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
		子育て支援課	0歳児の子育て支援センター新規利用者割合	(新規)		57%	50%	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
		子育て支援課	未満児の受け入れ	410人	H25	485人 (H27.12月)	560人/月	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
	② 18-19	学校教育課	職場体験学習のべ実施日数	2,107日/年	H26	2,186日/年	2,200日/年	H31	根拠に加えて学校の方針を尊重しながら日数だけでなく質の向上を目指す。		
		学校教育課	本格的農業体験に取り組む学校数	21校/年	H26	21校	21校/年	H31	平成27年度より全小中学校21校で取り組みを開始。		
		学校教育課	「授業が、とても、あるいは、概ね分かる」と答える児童の割合(小学生)	90.60%	H24	91.30%	92.50%	H31	目標値の達成に引き続き取り組む。		
		学校教育課	「授業が、とても、あるいは、概ね分かる」と答える児童の割合(中学生)	89.40%	H24	85.80%	92.00%	H31	目標値の達成に引き続き取り組む。		
		学校教育課	非構造部材の耐震化を実施している小中学校数	2校	H27	2校	21校	H31	体育館屋根改修とともに工事をすすめている。平成32年度末には全小中学校体育館の非構造部材耐震化が完了する。続いて市内全小中学校校舎の非構造部材耐震化を行う必要がある。		
		学校教育課	一人当たりの年間貸出冊数	小学校 110冊 中学校 32冊	H26	不明	小学校 120冊 中学校 36冊	H31	平成28年5月に数値確定予定。		
		学校教育課	大学と連携して学習などを実施している小中学校数	10校	H24	10校	21校	H31	単に連携校数を問うのではなく、有効な学習につながる取組みとしていく。		
		学校教育課	小学校不登校児童の割合	0.34%	H23	不明	0.30%	H31	平成28年5月に数値確定予定。		
		学校教育課	中学校不登校児童の割合	2.50%	H23	不明	2.50%	H31	平成28年5月に数値確定予定。		
		(2)	① 21-22	人口増推進室	無料動画投稿サイト内での再生回数	(新規)		58回	10,000回	H31	平成27年12月より一部動画公開。平成28年3月末には再生回数10,000回達成見込み。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
				管理課	不動産鑑定評価(公共住宅)	(新規)		2件	5件	H31	平成28年3月末の見込みは、3件の予定。今後の見込みは、売却可能物件が出てきたところで随時実施する。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
管理課	建物補修			(新規)		2件	10件	H31	平成28年3月末の見込みは、6件程度を予定。賃貸用物件として、随時物件が出てきたところに対応していく。来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
管理課	貸付または売却資産			(新規)		0件	5件	H31	貸付、売却等の照会や相談も来ているが、本年度中の契約に至るかは微妙である。引き続き交渉やPRをしていきたい。来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
人口増推進室	空き家バンク事業による定住者(世帯数)			7世帯/年	H26	5世帯	15世帯/年	H31	空き家バンク事業を現在の高遠・長谷地区から、全市への拡大により、更なる拡大を図る。来年度以降のKPIの変更予定はなし。		

番号	ページ	担当課	KPI(重要業績評価指標)	現状値		達成状況 H27.12.31時点	指標値		各課からのコメント	
				値	年度		値	達成年度		
(2)	② 22-25	観光課	そばイベント及びそば店来場者	12,500人	H26	22,000人	15,000人/年	H31	事業終了。来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	南アルプス 期間中のバス乗車延べ人数	520人	H26	318人	1,000人/年	H31	事業終了。来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	南アルプス 観光消費額	5,813千円	H26	3,515千円	11,180千円/年	H31	事業終了。来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	観桜期 期間中のバス乗車延べ人数	(新規)		156人	120人/年	H31	事業終了。KPI 192名に変更予定(ツアー6本240人の8割に上方修正)。	
		観光課	観桜期 観光消費額	(新規)		2,028千円	1,560千円/年	H31	事業終了。KPI 2,496千円に変更予定。	
		観光課	一般飲食店数	248店	H23	241店	260店	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	ホテル・旅館営業施設数	49施設	H23	53施設	49施設	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	農家民泊営業施設数	2施設	H23	36施設	35施設	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	観光消費額	3,581百万円	H24	2,673百万円 (9月末)	4,000百万円/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		観光課	農家民泊を伴う教育旅行来校数	2校	H24	11校	30校	H31	(農家民泊のみならば21団体) 来年度以降のKPIの変更予定はなし。	
		商工振興課	消費喚起プレミアム商品券発行総額	(新規)		423,000千円	423,000千円	H27	事業終了。指標達成。	
		商工振興課	多子世帯プレミアム付き商品券発行総額	(新規)		31,000千円	31,000千円	H27	事業終了。指標達成。	
		観光課	商品券付き往復乗車券発行総額	(新規)		184千円	1,800千円	H27	事業終了。	
		観光課	平日限定商品券付き宿泊券発行総額 (市内宿泊施設対象)	(新規)		65,272千円	97,500千円	H27	事業終了。	
		観光課	平日限定商品券付き宿泊券発行総額 (市内山小屋対象)	(新規)		6,070千円	28,500千円	H27	事業終了。	
		世界自然遺産登録・エコパーク・ジオパーク推進室	南アルプスエリアの観光地利用者延べ人数	929,400人	H25	679,000人	954,600人/年	H31	(9月末現在集計値)	
		農政課	新規就農者数	29人/年	H27	不明	20人/年	H31	・年度末3月に再度、大規模農家の後継者を含め、最終集計により数値の確定を行う。 ・20人/年を見込む。	
		農政課	登録農業機械及び利用者数	(新規)		0件/年 0人/年	10件/年 10人/年	H31	・平成27年度事業として実施中。 ・HP改修後、UPをH28年2月上旬を予定。年度末3月に目標数値を見込む。	
	③	25	総務課	カーボンオフセット事業によるCO2吸収量	447t/年	H24	不明	490t/年	H31	CO2吸収認証量は長野県「森林の里親促進事業」により認証。H27年度結果は年度末3月に判明予定。
(3)	①	27	建設課	国・県道規格改良率(幅員5.5m以上)(実延長 173.8km174.9km)	65.6% 116.2km	H22	68.2% 119.3km	67.5% 119.6km	H31	長野県が事業主体であるためH27.12.31時点での達成状況は不明。(数値はH26.4.1)当計画への登載是非も含め検討が必要。
			建設課	市道幹線道路規格改良率(幅員5.5m以上) (実延長271.5km 271.3km)	30.5% 82.8km	H22	31.4% 85.1km	32.4% 88.0km	H31	概ね達成できる見通し。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			企画課	伊那市の運行するバスなどの年間利用者数	112,173人	H24	74,326人	113,000人/年	H31	戦略改定に向けたKPIの下方修正の予定(公共交通利用者は毎年数千人単位で減少しており、平成26年度実績は100,324人であった。今後も大幅な増加は見込まれないため。)

番号	ページ	担当課	KPI(重要業績評価指標)	現状値		達成状況 H27.12.31時点	指標値		各課からのコメント	
				値	年度		値	達成年度		
(3)	①	28	企画課	新宿駅から伊那市駅までの最短距離(鉄道利用)	3時間11分	H27	3時間9分	2時間50分	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			企画課	伊那ICの1日平均利用台数(出口)	4,574台	H23	4516台/日(H26)	3,900台/日	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			企画課	小黒川SICの1日平均利用台数(出口)	(H29開通)		-	940台/日	H31	平成29年開通予定。
(4)	①	30-34	商工振興課	1年以上継続雇用された若者の数	(新規)		209人	200人/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課	グループ新産業の創出	0件/年	H26	0件/年	1件/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課	補助企業の展示出展による商談成立件数	86件/年	H26	24件/年	95件/年	H31	12月末現在報告のある社のみ
			商工振興課	ビジネスフェア出店による商談件数	1社平均2.6件/年	H26	-	1社平均10件/年	H31	H28年2月実施予定。
			商工振興課	共同出展による商談件数	(新規)		6件/年	200件/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課	新規創業・第二創業件数	(新規)		不明	2件/年	H31	2件創業したとの情報があるが未確認。
			商工振興課	ゴールドアドバイザー派遣企業数	6件/年	H26	6件/年	9件/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課	冊子掲載による商談件数	(新規)		不明	10件/年	H31	H28年5月頃調査予定。
			商工振興課・産業立地推進課	創業支援センターから市内への新規独立件数	0件/年	H26	0件/年	2件/年	H31	27年度末に退所企業あり。市内で部屋を借りる予定。達成可能でありKPI変更なし。
			商工振興課・産業立地推進課	UIターンによる新規起業者の数	0人/年	H26	2人	3人/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課・産業立地推進課	中心市街地で起業した者の数	(新規)		2人	2人/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課	市が指定する企業説明会及び就職面接会へ出店した企業の数	(新規)		65社	20社/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。
			商工振興課	実施計画を策定し、インターンシップ生を受け入れた企業の数	(新規)		不明	20社/年	H31	H28年7月からの企業訪問時に調査予定
			商工振興課	粗付加価値額	746億円	H23	不明	776億円/年	H31	工業統計調査結果による。
			商工振興課	製造品出荷額	1,725億円	H23	不明	1,790億円/年	H31	工業統計調査結果による。
			商工振興課	地元滞留率	76.10%	H24	不明	77.10%	H31	平成27年度長野県商圏調査報告書の概要結果による。
			商工振興課	「伊那市中心市街地活性化基本計画」により指定された区域が含まれる地区(山寺・坂下・荒井・西町・中央)の卸売業・小売業の店舗数	335店舗	H24	不明	330店舗	H31	商業統計結果による。
	商工振興課	労働災害発生件数	62件	H24	59件	56件/年	H31	来年度以降のKPIの変更予定はなし。		
	②	34-35	産業立地推進課	立地企業数	25社	H24	30社(h26~h27)	35社	H31	誘致企業契約が成立しており、達成可能と考える。KPI変更なし。※誘致契約は予約契約を含む。
			産業立地推進課	保有する産業用地	153,200㎡	H25	88,230㎡	61,200㎡	H31	誘致契約企業により、用地は減少している。目標値達成可能と考える。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
産業立地推進課			新規企業誘致件数	3件/年	H26	3件/年(h27)	2件以上/年	H31	目標値達成に向けて引き続き企業誘致活動に取り組む。来年度以降のKPIの変更予定はなし。	

番号	ページ	担当課	KPI(重要業績評価指標)	現状値		達成状況 H27.12.31時点	指標値		各課からのコメント
				値	年度		値	達成年度	
(6)	① 39-40	耕地林務課	新規雇用技術者	4人/年	H26	6人	8人/年	H31	現時点の人数は聞き取りによる。
		耕地林務課	山林資源活用機器(薪ストーブ等)間伐材の利活用	297m ³ /年	H26	405m ³	630m ³ /年	H31	達成状況は、45台の今年度の予定数量。今後の設置台数によって、指標値に近づけるかが決まる。ストーブの導入台数により下方修正の必要性有。
		耕地林務課	キットハウス地域材使用量	(新規)		18.8m ² /棟	15.9m ² /棟	H31	H27は新山地区にモデルハウスが完成。
		耕地林務課	キットハウス見学者数	(新規)		60人	100人/年	H31	H27年12月に内覧会を行い、今後一般公開を予定している。H28年3月末には100人を見込んでいる。
		人口増推進室	お試し宿泊体験者数	(新規)		-	30人/年	H31	H27年12月田舎暮らしモデルハウス(キットハウス)が完成。お試し宿泊施設としての本格的な活用は、H28年度から実施予定。
		耕地林務課	開発商品化	(新規)		3品	3品	H31	棺桶、ワイン樽、展示棚制作中(試作品)。
		耕地林務課	未利用材の搬出	(新規)		0m ³	300m ³ /年	H31	9月補正により事業を開始しているため、平成28年3月末までに、100m ³ を見込んでいる。
		耕地林務課	上伊那地域の製材品出荷量	15,217m ³	H25	不明	20,000m ³ /年	H31	県のデータにより数値が確定されるため、年度内の達成見込みが確定できない。また、上伊那地域のため、伊那市の指標としては評価できない。KPIの削除または変更の可能性有。
		耕地林務課	ペレットボイラー及びストーブ導入数	33台	H26	45台	70台/年	H31	昨年度の導入数(33台)からすると、達成状況は良い。ただし、毎年70台は難しい状況。下方修正の必要性有。
	② 41-42	農政課	やまぶどう生産拡大面積	40a	H26	5a	140a	H31	1件ぶどう棚を設置し作付を行った。栽培農家を選定中。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
		農政課	ブルーベリー生産拡大面積	42a	H26	不明	72a	H31	H28年3月の定植に向けて、JA上伊那を通じて栽培農家を選定中。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
		農政課	機能性を含んだ商品開発	(新規)		不明	1品	H31	商品開発に向けて、可能性を検討中。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
		農政課	交流人口前年比	527,282人	H26	不明	5%増加	H31	平成28年度にオープンする交流促進施設を拠点として、収穫した農産物を使ったものづくり体験のメニューを広くPRし集客を図っていく。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
		農政課	特産品開発商品化	(新規)		1品	2品	H31	JA上伊那への委託により、ブルーベリーとりんごのゼリーを商品化した。来年度以降のKPIの変更予定はなし。
		農政課	農業産出額	58億円	H24	不明	59億円/年	H31	・2月末締め、JA上伊那の農業産出額を採用。年度末3月に数値確定。
		農政課	新規就農者数	10人	H24	不明	100人	H31	・年度末3月に再度、大規模農家の後継者を含め、最終集計により数値の確定を行う。 ・20人/年を見込む。
		農政課	集落営農法人数	6法人	H24	8法人	12法人	H31	集落営農組織からの法人化について、未達成の地区では協議を進めている。H27は4組織が法人化した。
		耕地林務課	間伐実施面積	年間実績475ha	H18	不明 (約400ha)	500ha/年	H31	指標を「森林整備面積」に変更。
	③ 43	企画課	まちづくり事業件数	(新規)		-	9件/年	H31	平成28年度から事業開始予定。
人口増推進室		地域おこし協力隊員数	6人	H27	6人	15人 (5年間の累積)	H31	平成26年度に4名、平成27年度に2名採用。現在、平成28年度に採用する1名を募集中。	